京都帝國大學新聞　（水曜日）　東都帝國大學新聞

京都帝國大學新聞

日本學術協會第八回講演會のこゝろみ

電波にのつて全國津々浦々に

科學知識の普及を計る

研究費の補助

服部報公會から本學十一氏へ

總長講演

東方文化で

食堂問題大詰へ！

共濟部全委員の辭意かたく

當局最後の腹を決む

教室難に直面して文學部增築工事

社會經濟史學會

第二回大會を本學で

来る二十九日開催

學位論文

教授會を通過

幸運に惠まれて農學部就職好況

導攘堂小祭

芝蘭會の大懇親會

司法科試驗

農村經濟調査

建築展

京大滿洲會成る

滿洲國に對する全學生の關心をあつめて

アカネ會等の聯盟美術展

學生募集

昭和塾

經濟史研究

國家試驗

小山齒科醫院

淋毒病

尺八

阿部醫院

日本金融統制論

非常時的

非常時議會の內外批判

對米爲替の崩落

小說 人生案內

小說 萬事惡しからず

戲曲 佐倉宗五郎

學界人批判

名馬物語

寄宿舍の催し

化學談話會

經濟一日講座

警院內西講堂

保險會社

新樂敷地決定

木材工藝

警察部學生會

戰爭必至論

統制經濟と組織の問題

聯盟脫退說に對する考察

國際聯盟・日本・滿洲國

國際聯盟脫退論

戰爭の幻影

軍事産業と戰爭の必至

滿洲國承認

財政學再論難

新東京風景

來往濟經

十月增大號

權藏成綱氏の思想を檢討す

林癸未夫

平田晉策

荒畑寒村

金子洋文

淺原一朗

辰野隆

森口多里

前田繁人

小島精一

土屋喬雄

石井滿

尾佐竹猛

佐々弘雄

戸坂潤

山崎謙

青野季吉

馬場敬治

伊藤述史

神川彦松

枝茂智

岸井壽郎

米田實

平一

岡本一

日本評論社

日本評論社

俸給令銀行論

日本評論社

日本評論社

日本評論社

ムソリーニは語る

黒シヤツ宰相會見記(七)

エミール・ルードウイヒ

イタリア革命に就いて

(ム)「それでドイツの革命はいつ起るのだ？　ドイツ人が新しい指導者よりも次善に勢力を得て、これを抑へるために、ドイツ人が新しい指導者を得ようとするまでは、革命は起らないのだ。ドイツ人は、ドイツ人の自由が必要であるといふことを感じてゐるだらうか？」

(ム)「ドイツの革命は、まさにそれだ！」

(ル)「ドイツ人は、ドイツ人の自由が必要であるといふことを感じてゐるだらうか？」

(ム)「ドイツ人は、ドイツ人の自由が必要であるといふことを感じてゐるだらうか？

東大軍大擧して西下
我に迎撃の秘策あり
兩帝大爭覇戰

スポーツウイークを中心として、関西の覇権を争う第四回学生選抜陸上競技大会は、来る十月十日、十一日の両日、甲子園球場において開催されるが、東京帝大陸上部は、この大会に参加するため、今回選抜された選手十数名を、来る九日、東京駅発の急行列車で西下することになった。

新陣容を以て
連勝を期する柔道

今年から九州、東北も加盟の殖んだ全国学生柔道大会は、来る十月十日、十一日の両日、京都武徳殿において開催されるが、東京帝大柔道部は、今回の大会に参加するため、来る九日、東京駅発の急行列車で西下することになった。

再勝を期する
弓道

勝敗の鍵は
「新人の奮闘」
期待される

刷新の本學劍道部

主将の缺を補ひ
庭球陣容を樹直す

前中衛の
白熱戰
三勝一敗の拮抗

新人を併せて
卓球好調

南海琉球を探る
史料の見學旅行

同明會の催し
秋期旅行は九州へ

六甲から有馬へ
十六日の同好會の催

見學座談會も次々に

秋ふかき別府へ
有信會の懇親旅行

白川原頭に
展開される伯仲戰
雄伏一年の本學陸上部

反響
電話の感應
を學生にも

チームワークを缺き
本學籠球惜敗す
京一中で行はれた劍東大戰

射場に有利な
射撃
既に東大を壓す

馬術部は
期日未定

寄宿舍の門札

芝蘭會の
ボートレース

セッツル解消か
不振の原因は財政難

病院にも不景氣の風寒し

看護婦
の試驗

醫農兩學部
軟球聯盟出場

廣告

京都商工會議所 共濟部 學友會 指定洋服商

冬服の御用は
共濟部指定商へ

Price Card

A號 黒サージ制	服上	¥21.00
	下	
B號 黒サージ制	服上	¥24.00
	下	
C號 黒サージ制	服上	¥25.50
	下	
冬オーバー		¥27.00ヨリ

割引券發行に就いて
本券は學生諸君の御愛顧に對し感謝の意を表するために發行するものであります。本券は學生諸君の御愛顧に對し感謝の意を表するために發行するものであります。

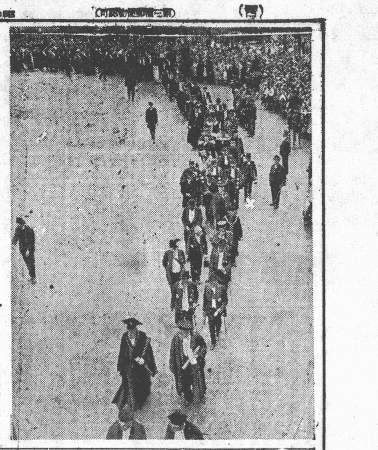
合名會社 長屋洋服店
本店 京都寺町通丸太町下ル
代表者 長屋 勝一
電話上(3)四六三番
振替大阪八二七三番
支店 婦人子供服店
出張所 京都御下賜上御所前
電話上(3)五七七番

London Style
有本洋服部出張所
出張所 京都帝國大學北門前
電話上(3)二六二番
本店 京都三條御幸町角
電話本局(2)二二八番
振替大阪五六七七番
海外 英國バーヨフィールド市
支店 倫敦バリー市サントノーレ

謹上木黨洋服店
本店 京都丸太町通河原町東
電話上(3)一九一六番
振替大阪八二七三番
出張所 京都帝國大學北門前角
電話上(3)五九七一番

歐洲學界巡禮

新村出敎授談



金閣寺 (三) 初秋斷片 山水紀行 鄕外
「日本經濟年報」第九輯を讀む 秋山修一
相近き二者の對立 ―林房雄と須井一― 三木四郎吉
滿洲より歸りて 大野久磨男 (上)
ジ氏禮讚 K・Z生

京大共濟部指定
マルニ帽子店
京都市 京都店 伏見店
京都市 同店 熊野神社前
北納屋町 北入ル 油掛町
西町入 西側
1933年型 學生向ソフト
歐米著名會社製品 ―三十種類―
電話 山科九ケ二〇
普通部 女子部 專門部
日佛學館
フランス語 フランス學校 フランス語科
公開講義
(講義開始日は追て廣告)
(試驗免除)
電話 上七〇九九番
廣田洋服店
制服 ¥13圓 ¥23圓
ヒビロオーバア ¥30 ¥70圓
1932式
京都市 河原町通 今出川南入 東側
淋病梅毒泌尿科
丸太町烏丸停留所西入北側二軒目 電上七七
醫學博士 早川診療所
醫學士 早川博
醫學士 大矢廸象
診察時間 午前及夜間、日祭午前中
●冬服の御用窓
溌剌たる生氣と旺盛なる能力は滿足なる服裝から
社會分業論 後綿 (最新刊) 定價一圓四十錢 送料六錢
理想社出版部
京都市 河原町通 今出川南入 東側 電上三〇三番
理想 秋季特輯號 (第七輯) 定價八十錢 送料六錢
第三十四號
生の哲學
生の哲學について 現代の生の哲學 (特別寄稿)
生の哲學と般的動向 生の哲學と藝術 生の哲學より觀たる生命 生の哲學と生命 生の哲學と數學 生の哲學と社會問題 生の哲學と倫理 生の哲學と宗教 生の哲學と自然科學 生の哲學の本質
西田幾多郎 金子馬治 上田舟橋 大江精一 小塚新一 大江昇 池城一 西英三 竹内良知 武川直勝 小下勘三郎
ジンメルの生の哲學 ディルタイの生の哲學 シュプランガーの生の哲學 ジンメルの生の哲學 ディルタイの生の哲學 ジンメルの生の哲學 ディルタイの生の哲學
洋服技術の最高峰!
歐米視察と海外留學の洋服は
色・柄・型・生地共に一九三二年型のモードを代表せるツバメヤへ……
ツバメヤ洋服店
萬里小路白川路西入ル
電話上二〇五七番
1933年型 特選ソフト 中折子帽
爲替相場の變動で商物價は著るしい急騰振りを示して居りますが弊店は支えの關係上昨秋と同値段で御提供致して居ります
今秋の流行は青年學生紳士向ネズ色又は茶色の様で御座います
ボルサリノ ¥12.00以上
其他舶來中折 ¥6.00以上
國産フワー ¥5.00以上
同ウール ¥1.00以上
京都 京大共濟部指定 山本帽子店
御東門ル丸太町北北 熊野神社前
電話 上三三二
秋 やうやく秋 皆樣の食の進む頃 江戸風流 季節料理 正宗ホール
新京極 西店 正宗ホール
電話本局一八三五番
東京店 電話京橋(5)七二四番
日本ビクター蓄音器商會 ビクター
ベートーヴェン交響樂全曲 第九交響曲
(第七回配本) 定價一圓五十錢
ヨゼフ・シゲティ ルフレード・ペトリ
ブルノ・ワルター指揮 ウィーン・フィルハーモニー交響樂團
(music echo)
コダマ
京都市 河原町三條下ル
クスリ 東山藥局
熊野電停前
電上三一四〇
豫約募集
豫約申込の方に限り レコード(組)に限り 送料 レコード一枚に付 一錢 シゲティ・ジョアイーと ブロウド一枚に付 二錢
提供樂曲中の W.C.樂團 愛聽ベートーヴェンの名作
演奏は…… 慣しの大國樂團 ブルーノ・ワルター指揮 ウィーン・フィルハーモニー交響樂團 ヴァイオリン シゲティ ピアノ ルドルフ・ゼルキンとのよき コムビネーション
收入は…… ユニアンスとソリダイティに於て 貧困者救濟 愛兒保護 に使用
提供樂曲中の W.C.樂團 愛聽ベートーヴェンの名作
定價 金五圓 (送料入)
申込締切 十月十五日
申込金 金參圓
納品 十月二十日
(豫約募集)
(豫約申込の方に限り レコード(組)に限り 送料 レコード一枚に付 一錢 シゲティ・ジョアイーと ブロウド一枚に付 二錢)
(提供樂曲中の W.C.樂團 愛聽ベートーヴェンの名作)
(演奏は…… 慣しの大國樂團 ブルーノ・ワルター指揮 ウィーン・フィルハーモニー交響樂團 ヴァイオリン シゲティ ピアノ ルドルフ・ゼルキンとのよき コムビネーション)
(收入は…… ユニアンスとソリダイティに於て 貧困者救濟 愛兒保護 に使用)
(定價 金五圓 (送料入))
(申込締切 十月十五日)
(申込金 金參圓)
(納品 十月二十日